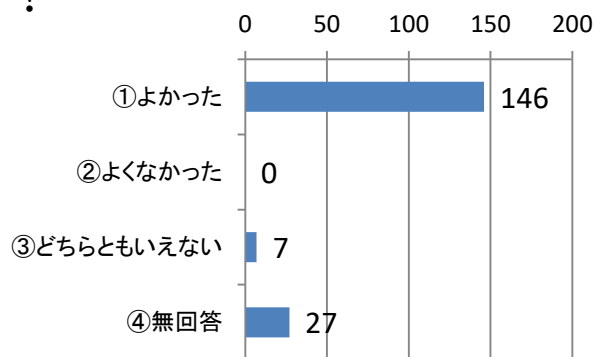




8月3日（土）に加賀市民福祉大会が開催され、第二部では、書家の金澤泰子さん、金澤翔子さんをお招きして、お腹の赤ちゃんを大切にしている講演「ダウン症の娘と共に生きて」が行われました。

【参加者アンケート集計】
「お腹の赤ちゃんを大切にしている啓発講演」はいかがでしたか？



娘の翔子さん誕生から数年、何かできるはずと考え行動始めた書道教室のスタート、素晴らしい特別な世界をもった翔子さんの母としての感動的なお話をお聞きすることができました。翔子さんからは、力強い揮毫「飛翔」が披露されました。

お腹の赤ちゃんを大切にする講演会

【参加者の感想（抜粋）】

- 30年後に世界一！！幸せな人になれた、というお母様の思いが素晴らしい。大変なことを、翔子さんのプラス思考でどんどん幸せな気持ちに変えてくれた。
- とても幸せな気分になりました。素晴らしい講演でした。
- 自慢が心地良く聞けました。
- 命の大切さを改めて考え直す機会をもらい、心が洗われる思いでした。
- ”幸せ”の意味を考えさせられました。辛かったお母さんの気持ちに胸がつまりましたが、強くてえらいなあと感じました。我が子を信じて”させてみる”強さの大切さを知りました。

